

対策本部車

(拡幅型)

対策本部車の概要

この対策本部車は地震、台風、集中豪雨等により河川や道路に災害が発生したりその恐れがある場合に速やかに出動し、現地対策本部として、情報収集、応急対策の指揮、情報連絡や広報活動を行います。清潔で快適な居住空間に最先端の通信機器を満載し、情報のコントロールタワーとして威力を発揮します。

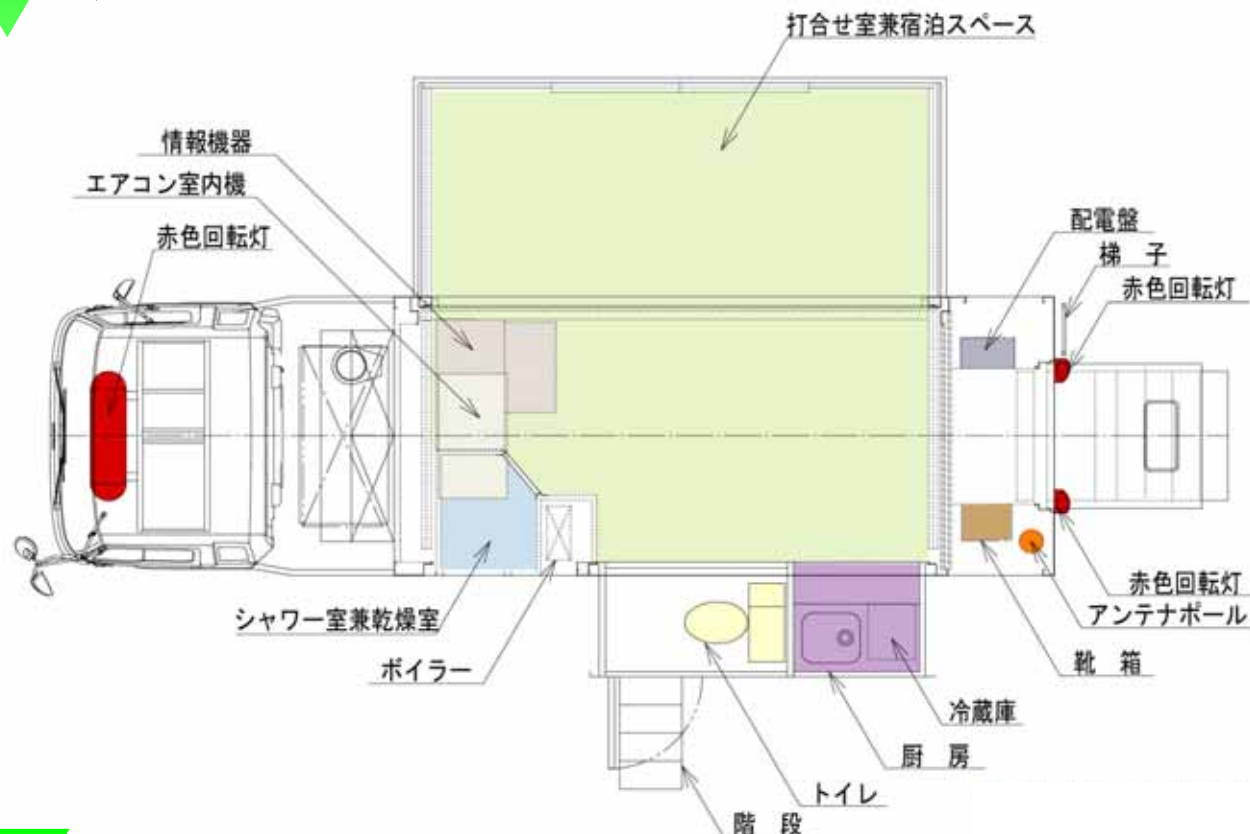
機械の特徴

1. 現地対策本部となるリアボディは、拡幅構造となっており走行時は普通のトラックの寸法ですが、拡幅時には約2倍のスペースを確保することができます。
2. 移動電話装置、FAX、画像伝送装置等の通信装置を装備し、対策本部等との連絡を円滑に行うことができます。
3. シャワー室、テレビ、キッチン、冷蔵庫、電子レンジ等を装備し、現地対策本部をバックアップします。



中部地方整備局

主要装備配置図



主要緒元

導入年度	平成13年度
全長	8,985mm
全幅	2,470mm(走行時) 5,450mm(拡幅時)
全高	3,790mm
最低地上高	185mm
車両総重量	9,850kg
乗車定員	3名

室内寸法	
長さ	4,370mm
幅	2,330mm(走行時) 5,150mm(拡幅時)
高さ	2,350mm
燃料タンク	
軽油	150L(車両・発々用)
灯油	40L(温水ボイラー用)

装 備 品

拡幅方式	電動油圧式
通信設備	400MHz帯多重無線、400MHz帯移動電話、150MHz帯超短波無線 VHF・UHF、BS放送受信装置、FAX、写真電送装置 (装備予定)
トイレ	電磁誘導加熱方式(全自動)
厨房設備	シンク付調理台、清水タンク(250L)、汚水タンク(100L)、冷蔵庫、 電磁式コンロ、電子レンジ、換気扇
シャワー設備	乾燥室兼用、灯油式ボイラー給湯、温風乾燥機
宿泊設備	仮眠用エアマット8人分
電源設備	発電発電機(三相200V、15KVA)、無停電電源装置、外部電源入力装置
その他	空調設備、会議用テーブル、ナビゲーションシステム、車両統合管理装置



国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所

〒500-8801 岐阜県岐阜市忠節町5丁目1番地

TEL 058(251)4261 URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>